ディ・ケア体験記

中村重義

背柱管狭窄症のためわが脚は血行不全歩行不良となる 起居、トイレ、入浴などは不自由なし歩行事故を妻は案ずる

区役所の介護担当者に勧められ週一回のデイ・ケアに行く 四本爪の介護杖借り支えとし要支援1の身よろよろ歩く

足が痛い腰が痛いという言葉聞かずにすむと妻思いしか

三十坪程の部屋に男女三、四十人四~六名に分かれて座る

男女比率は六対四で女性多しおおかた無口で座っておりぬ

無言の人、自慢話する人半分は認知症か表情変えず

生まれた時から一人ぼっちと言う人と隣り合わせて何語るべき

妻もなく子もなく独りで生きてきたこのデイ・ケアが幸せと語る人